

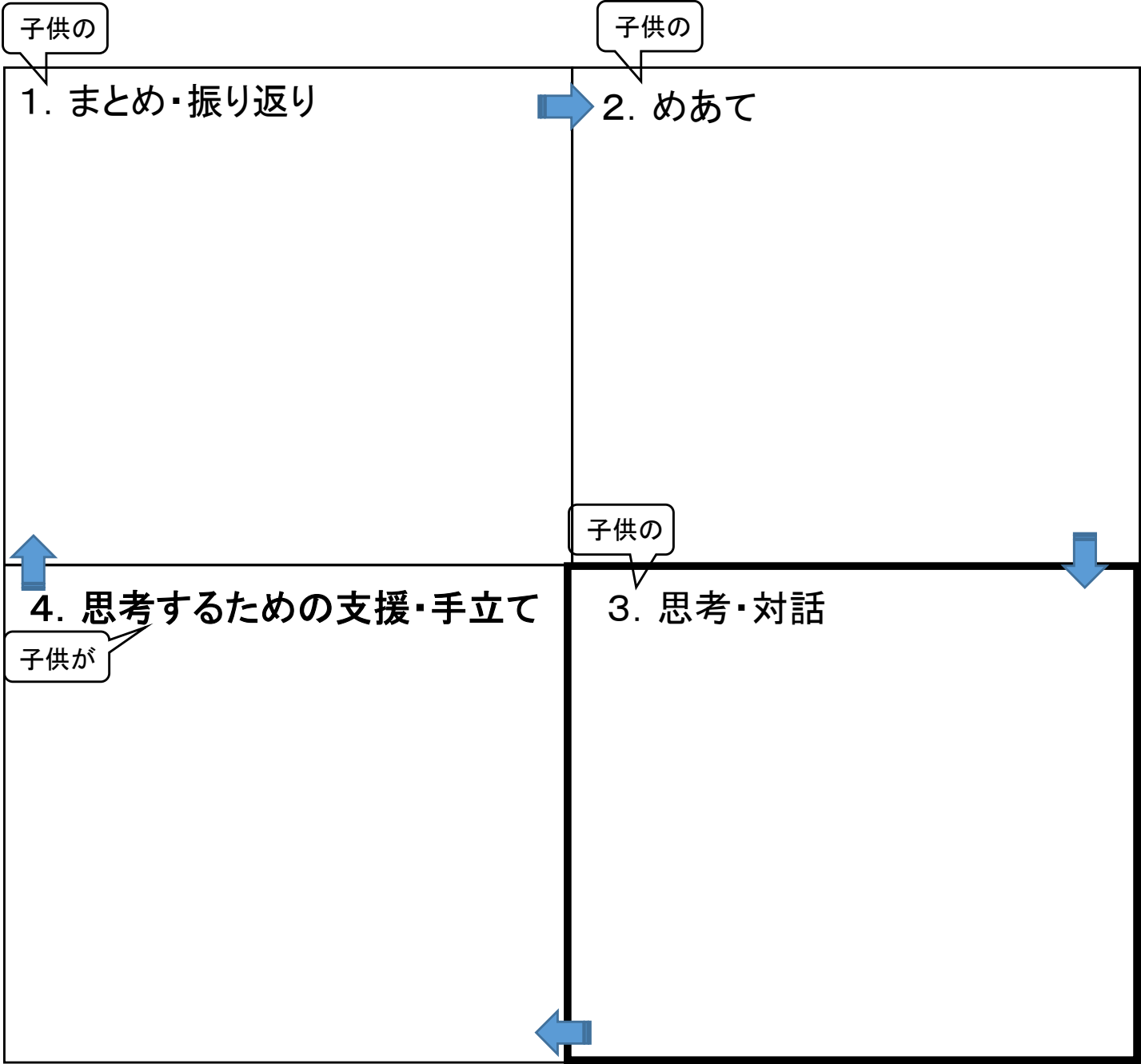
授業デザインシート 【国語】

「国語科」の
「見方・考え方」とは？
(学習指導要領、埼玉県教育
課程指導・評価資料等を
参考に)

単元名・教材名

本単元で働かせたい
「見方・考え方」は？

本時の目標



授業構想順(逆向き設計) ※別添の作成例をご参考ください。

「国語科」の
「見方・考え方」とは？
(学習指導要領、埼玉県教育
課程指導・評価資料等を
参考に)

単元名・教材名

本単元で働かせたい
「見方・考え方」は？

本時の目標

子供の

1. まとめ・振り返り

「まとめ・振り返り」のとき、
子供にこんなことを言って
もらいたいな。

子供の

2. めあて

子供にとって必然性のある
「めあて」や学習活動は何
だろう。

この授業で気付かせたいことは
何ですか。
そのためにどんな思考が
あるとよいですか。

子供の

4. 思考するための支援・手立て

子供が

こんな支援や手立てがあれば、
「見方・考え方」が働
くのではないかな。

3. 思考・対話

「見方・考え方」を働かせ
ている子供の言動は
どのようなものだろうか。

➡ 授業構想順(逆向き設計)

「国語科」の
「見方・考え方」とは？
(学習指導要領、埼玉県教育
課程指導・評価資料等を
参考に)

自分の思いや考えを深めるため、対象と言葉、言葉と言葉の関係を、言葉の意味、働き、使い方等に注目して捉えたり問い直したりして、言葉への自覚を高めること。

単元名・教材名

単元名 せつめいのしかたに気をつけて読み、それをいかして書こう
教材名「馬のおもちゃの作り方」「おもちゃのつくりかたを説明しよう」

本単元で働かせたい
「見方・考え方」は？

説明的順序を表す文章構成や言葉に着目して、相手にとって伝わりやすい表現を考える。

本時の目標

事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えることができる。

子供の

1. まとめ・振り返り

(まとめ)

わかりやすく伝えるために、おもちゃを作る
じゅんじょでせつめいする工夫をしている。

(振り返り)

おもちゃを作るじゅんじょでせつめいすると、
わかりやすい文しようになることを学びました。
文のはじめに、「まず」「次に」「それから」「さ
いごに」などの言葉を使うとじゅんじょがよく
分かることも学びました。これから、せつめ
いカードを書くときに、今日学んだせつめい
のくふうを生かして書きたいです。

子供の

2. めあて

きょうざい文のせつめいの
しかたのくふうをみつけよう。

子供の

3. 思考・対話

T エラー文と教材文(馬のおもちゃの作り方)の説
明では、どちらのほうが分かりやすかったですか
C1エラー文は作り方の順序がばらばらなので、どう
やって作ればよいのかよくわからなかった…。
C2教材文はおもちゃを作る順序通りに書いてある
ので、わかりやすい。
C3やっぱり、つくる順序でせつめいするって大切な
んだね。
Tそうですね。では、教材文は順序を分かりやすく説
明するために、どんな言葉を使っていますか？
C3「さいしょに」「つぎに」「さいごに」などということば
を文の最初に使っています。

4. 思考するための支援・手立て

子供が

- ①エラー文(説明の順序をばらばらにした文)
を提示する。→エラー文をもとに、おもちゃを
作ってみて、順序よく書いていないと分かりに
くいことを実感できるようにする。
- ②教材を段落ごとのカードにして配付し、並び
替える作業をさせる。→並び替えをする中で、
順序を表す言葉に着目したり、説明の順序に
着目できるようにする。
- ③順序を表す言葉を抜いた説明文を提示する。
→分かりにくさを実感し、順序を表す言葉のよ
さに気付けるようにする。

授業構想順(逆向き設計)

「国語科」の
「見方・考え方」とは？
(学習指導要領、埼玉県教育
課程指導・評価資料等を
参考に)

自分の思いや考えを深めるため、対象と言葉、言葉と言葉の関係を、言葉の意味、働き、使い方等に注目して捉えたり問い直したりして、言葉への自覚を高めること。

単元名・教材名

単元名 そうぞうしたことを、音読げきであらわそう
教材名「お手紙」

本単元で働かせたい
「見方・考え方」は？

場面の様子を比べて読み、登場人物の行動や気持ちを叙述に注目しながら想像する。

本時の目標

場面の様子に注目して、登場人物の行動を具体的に想像することができる。

